

大項目	身体の動き ③日常生活に必要な基本動作に関すること
小項目	目と手の協応
タイトル (教材名)	どんどんひっぱれ (ペットボトルとオーガンジー)
目的 身につけてほしい力	<ul style="list-style-type: none"> ・手指の力の調整 ・手指の操作性 ・両手を分離させて使うこと
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	 <p>ペットボトルに布が入っているところ</p>  <p>ペットボトルから布を出したところ</p>  <p>布を引っ張り出しているところ</p> <p>【材料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルと布（オーガンジーがきれいで肌触りもよく、抜けやすい。布の質を変えると、力の入れ具合も変わる。） ・持ち手（ホースとスズランテープ） <p>【作り方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要があれば、ペットボトルに持ち手をつける（持ち手は児童生徒の実態でつけたり、つけなかったり、太さを変えたり。） ・オーガンジー同士の端を結び付けていく。（鈴をつけると音もする。）
教材の使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・とにかく引っ張り出す！！ （いろいろな色が出てくることで、引っ張っている実感がある。） レベル1：指導者がペットボトルを支え、布を指導者と一緒に引っ張り出す。 レベル2：指導者がペットボトルを支え、自分で布を引っ張り出す。 レベル3：児童生徒自身でペットボトルを支え、布を引っ張り出す。 アレンジ：友だちと競争
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・透明のペットボトルだと、なくなったら終わりなので、「終わり」もわかりやすい。